



広報

# いながわ

第635号

10月1日

平成14年  
(2002年)

毎月1日・15日発行

編集・発行 猪名川町 企画部 広報コミュニティ課

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 電話番号 0727 (66) 8707 ファックス番号 0727 (67) 2255

ホームページアドレス (URL) <http://www.town.inagawa.hyogo.jp> 電子メールアドレス [koho@town.inagawa.hyogo.jp](mailto:koho@town.inagawa.hyogo.jp)

## 「自分が変わる、世界が変わる、本との出会い」



10月27日～11月9日は読書週間

すてきな本を見つけよう！

猪名川町立図書館は開館して7年目を迎えました。おかげさまでたくさんの方々にご利用いただいています。阪神7市1町の広域的な利用もできるため、猪名川町以外の利用者も多く、平成14年3月末で合計4万1199人が登録されています。平成13年度の年間貸出人数は16万830人、貸出冊数は79万9888冊で、1日平均540人が5冊ずつ借りていることになりました。

図書館には20紙の新聞と約220種類の雑誌もそろっています。閲覧機とソファでゆっくりくつろいでご覧いただくことができます。AVコーナーでは、約160点のレーザーディスクのほかビデオもご覧いただけます。また、読みたい本が貸出中の時は、予約をすれば戻り次第お知らせします。所蔵していない本をご希望の際は購入するか、県立図書館や阪神7市の図書館から取り寄せるなど、できる限りご要望に応えています。

現在、図書館には、約19万6千冊蔵書しており毎月新刊を購入する都度、町のホームページで紹介しています。また、本年4月から、広域図書蔵書検索システムも開始

10月27日から11月9日は、読書週間です。図書館で見つけたすてきな本であなただけの世界が変わるかもしれません。問い合わせは、図書館(66・3238)へ。

活字離れが心配される最近ですが、私の大いなる好奇心を充てられる本の並ぶ図書館は、大好きな場所です。開館を心待ちにしていたので、ほぼ週1回利用し、ジャンルを決めずにその時の気分と時間により併読するのが私流の読書です。

新しい本を開いた時のインクの臭いと、これから始まる物語へのドキドキする想いは、主人公になり想像力と夢を膨らませて読んで子どもの頃と今も変わりません。

思いがけずに面白い本に出会った

り、新しい発見をしたりと、本を通じて得ることの多さは計りしれません。年を経て読む本の変遷を見るといろいろなことが感じられ興味深いものです。本との出会いを大切にしたいと思えます。

今日も登頂を夢見つつ山の本を楽しんでいます。



橋 清子さん(若葉)



図書館長 上田和實

図書館は、今年で7年目を迎え、多くの方々に利用いただき、大変嬉しく思っています。

図書は、「知識の庫、教養の山」といわれ、人間の築きあげた今日までの最高の文化が書物の中に記録となって残されています。

あらゆる教養活動に対し図書館職員も利用者のニーズに応え幅広い資料提供に努めています。

図書館は、全ての住民の共有財産で、本を大切にしまナーに心がけて利用していただくことをお願いします。

いつまでも親しまれ、愛される図書館であるためにも利用者一人ひとりが「私たちの図書館」の気持ちでご利用ください。

### 子ども向けの行事



絵本の時間：毎週木曜日(第1木曜日を除く)、「絵本の会ぐるんば」による絵本の読み聞かせがあります。おはなしおはなし：第2土曜日、「猪名川語り手の会やまばと」によるストーリーテリング(語り)があります。ゆめつこ劇場：第4土曜日に「図書館ボランティアグループ」所属のグループによる読み聞かせ・紙芝居・人形劇などの楽しい催しがあります。詳しくは、カウンターの子ラシでご確認ください。

### 展示コーナー

毎月テーマを変えて資料の展示をしています。

今月は「外国の主な児童文学賞受賞作品」です。(9月6日から11月6日まで)また、子どもの本のひろばでも、月ごとにテーマを決めて絵本を展示しています。今月は「おじいちゃん、おばあちゃん」です。



### 今月号の主な内容

- 2面 医療制度の改正
- 3面 町立幼稚園児の募集
- 4面 町内7小学校区住民運動会
- 5面 スポーツクラブ
- 6面 情報ポケット
- 7面 健康・福祉
- 8面 秋色フォト



### 移動図書館「イナくるっと号」

移動図書館「イナくるっと号」は、運行開始から3年目を迎えました。図書館から遠くても全住民の方に読んでいただくべく、約400冊の本を乗せて走っています。昨年度1年間で約6700冊の貸出がありました。図書館から遠く離れた地域の住民の方々に喜んでいただいています。